

DoubleE_Logic_CPT_USDJPY_M1(MT4)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：USDJPY
- ②ロット：0.10
- ③バックテスト期間：2012/1/20 ～ 2025/1/1
- ④モデリング品質：99.9%

【取引概要】

- ①総取引回数：2,728回
 - ➡年間平均 約210回の取引ペース。最大同時保有ポジションは2つ（ロング最大2ノショート最大2）。
- ②平均獲得PIPS：+2.38pips
 - ➡勝ち平均 +10.04pips、負け平均 -19.41pips。リスクリワード比 約0.52（=勝ち5に対して負け約10）、勝率 74.0%。
- ③損益分岐率：66.4%
 - ➡勝率との差は +7.6pt。PF 1.44 を背景に、バックテスト上で収益性を確認。

【特徴】

- ◆バックテスト上の総損益は +624,942円（初期証拠金100万円・Lot固定0.10）。
- ◆最大DDは -36,380円（相対DD -3.6%）と低め。
- ◆バックテスト期間全体で勝率74.0%を維持しつつ、PF1.44によって右肩上がりの資産曲線を形成。

【留意すべき点・リスク】

- ◆リスクリワードが低く、勝率依存型のロジック。連敗が続くと資金減少スピードがやや速い。
- ◆バックテスト上、最大DD回復期間は最長385日（約1年）と長期化。資金耐久性が求められる。
- ◆平均獲得Pipsが小さめ（+2.38pips）のため、スプレッドや約定条件の影響を受けやすく、実運用では成績低下リスクがある。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。